

実施内容

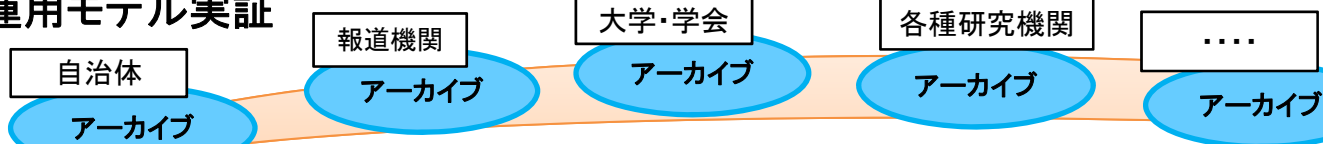
国立国会図書館と連携し、東日本大震災に関する記録をデジタルデータにより収集・保存・公開するためのルール作りを行うとともに、ネット上に分散して存在する東日本大震災に関するデジタルデータを一元的に検索・活用できるポータルサイトを構築。また、被災地において震災関連デジタルアーカイブを構築し運用モデル実証を実施。

東日本大震災に関する記憶・記録・資料



記録・資料の特性に基づき各機関が収集、デジタルアーカイブ構築

②運用モデル実証



<実証調査項目>

- 資料収集、デジタル化、保存
- アーカイブ構築・運用、体制整備
- 公開・利用 等

①ポータルサイト構築

東日本大震災アーカイブ (ポータル)

・一元的なアクセスと永続的な保存を保障  
・25年度以降、国立国会図書館において運用

検索・閲覧、活用

アーカイブ

ガイドライン  
へ反映

開発へ  
反映

③調査研究

- 震災関連デジタルアーカイブ構築・運用ガイドラインの作成
- ラウンドテーブルの企画・運営支援 等



防災教育



防災・減災対策